

質問回答書

回答日 令和7年（2025年）9月8日

募集施設名	児童館
質問事項	回答事項
<p>国が推す地産地消型の再エネ導入を推進するため、函館市で発電した再生エネルギーを自社にて買取り、その電力を応募施設に供給し、ネーミングライツ料と相殺することは可能か。</p> <p>また、可能な場合、現在の電力使用量（月別・年間）の情報を提供していただくことは可能か。</p>	<p>児童館におけるネーミングライツ付与の対価は金銭のみとしており、金額換算ができる物品や役務の提供は認めておりません。</p>
<p>愛称名に自社のロゴマークを含めることは可能か。</p> <p>また、パンフレット等の印刷物や市ホームページにもロゴマークを付加してもらうことは可能か。</p>	<p>愛称名にロゴマークを含めることは可能です。パンフレット等の印刷物や市ホームページの掲載につきましては、費用負担を含め、市と協議のうえ決定することとなります。</p>
<p>看板等の設置について、看板の大きさ（縦・横）、設置場所、材質についての制限はあるか。</p> <p>また、当社のロゴマークのみの看板等の設置は可能か。</p>	<p>看板等の設置および変更等につきましては、函館市屋外広告条例など関係法令等を遵守のうえ、設置前に市と協議し、決定していただきます。</p> <p>なお、ロゴマークのみの看板等は、児童館に直結しない看板となりますので、設置不可です。</p>
<p>現状の名称が表示されている看板等の工作物について、名称変更は可能か。</p>	<p>敷地内外の看板等の表示変更や設置については、ネーミングライツパートナーの費用負担により実施が可能です。募集要項8をご参照ください。</p>

<p>契約終了時の原状復帰について、現状の建物や工作物等の経年劣化（塗装面等の日焼け・色落ち，錆，変質）や通常摩耗はどのように判断されるのか。</p>	<p>契約終了時に行っていただく原状回復は，ネーミングライツパートナーによる設置物や変更内容を契約前の状態に戻すことが基本となりますが，施設の経年劣化や通常使用による摩耗につきましては，ネーミングライツパートナーの責任によるものではないため，原状回復の必要はありません。</p> <p>ネーミングライツパートナーによる変更を行う際は，事前に市とネーミングライツパートナー双方で現状確認することとし，原状回復の際には，改めて双方で現状確認を行い，復旧範囲を協議・確認いたします。</p>
<p>ネーミングライツパートナーに選定された場合，自社で発行する印刷物や自社のホームページ・SNSに施設や看板等の画像を利用することは可能か。</p>	<p>ネーミングライツパートナーの印刷物やホームページに児童館や看板等の画像を利用することは，事前に市の承認を得ることで可能ですが，以下の点にご留意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営利目的が過度に強調されるような内容は不可 ・過度に商業的・政治的・宗教的な印象を与える内容は不可 ・市の名誉や信用を損なわないこと ・画像等に含まれる市の名称・ロゴ・他団体の権利等に配慮すること